

総務産業常任委員会審査報告書

令和5年9月22日

飯綱町議会議長 渡 邊 千賀雄 様

総務産業常任委員会委員長 青 山 弘

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告します。

記

事件番号	件 名	審査の結果
議案第47号	飯綱町犯罪被害者等支援条例	可 決
議案第48号	飯綱町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第50号	令和4年度飯綱町からまつの丘地区汚水処理場管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第55号	令和4年度飯綱町住宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第56号	令和4年度飯綱町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認 定
議案第58号	令和4年度飯綱町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認 定

次に本委員会の審査の経過及び主な質疑、意見について報告します。

○議案第47号 飯綱町犯罪被害者等支援条例

質疑①：犯罪被害者等支援にかかる事業費に対する補助などはあるか。

回答①：町の単独事業。

質疑②：中野市の事件をきっかけに条例制定を前倒しにしている市町村があると聞いている。飯綱町の今回の条例制定も同じか。

回答②：元々、令和5年度中に制定する予定で動いていたが、中野市の事件を受けて今回上程した。

質疑③：支援金の内容は。

回答③：遺族支援金30万円、重傷病支援金10万円を予定している。

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

○議案第 48 号 飯綱町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

質 疑：日額報酬の計算で用いる 1 日 7.75 時間の考え方は。

回 答：一般職の勤務時間である 8：30 から 17：15 の 8.75 時間から、昼休憩の 1 時間を差し引いたもの。

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

○議案第 50 号 令和 4 年度飯綱町からまつの丘地区汚水処理場管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で認定とした。

○議案第 55 号 令和 4 年度飯綱町住宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で認定とした。

○議案第 56 号 令和 4 年度飯綱町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

質疑①：管路の法定耐用年数は何年か。

回答①：40 年。

質疑②：法定耐用年数 40 年を経過している水道管が 32.9%あるということか。

回答②：お見込みのとおり。

質疑③：老朽管の更新計画は。

回答③：令和 6 年に飯綱町統合認可を受けるために策定した基本計画では、計画期

間 15 年中、最初 5 年間で三水地区の水源を三水浄水場から日向浄水場に移行、次の 5 年間で牟礼地区の老朽管の布設替え、最後の 5 年間で福井団地系の管路と第 7 配水池系の管路の 2 重配管を統合して 1 本にする計画としている。15 年間で 32.9%の約半分は解消される予定。

質疑④：15 年間の事業費は。

回答④：計画では 40 億円としている。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で認定とした。

○議案第 58 号 令和 4 年度飯綱町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

質疑①：経費回収率（汚水処理に要する費用に対する使用料の回収）が低くなってきているが、対応は。

回答①：全員協議会で経営戦略について説明したとおり、現在、料金改定を検討しており、理事者と協議中。

質疑②：令和 7 年で北部衛生施設組合のし尿処理施設が閉鎖するが、それ以降の町のし尿処理施設の建設場所は決まっているのか。また、建設に係る費用はどの程度を見込んでいるのか。

回答②：建設場所は、クリーン飯綱の敷地内を予定している。建設費用は、基本設計書では約 7 億円。工期は、令和 6 年度に着手し、令和 7 年度中の完成を予定している。

質疑③：一般会計からの繰入金に対する今後の見通しは。

回答③：現在、町からの繰入金は、その年度の企業債の元利償還金額分を繰り入れている。令和 10 年以降、借入れの返済額が大幅に減少するので繰入金も減ると考えているが、経費回収率が今よりも更に低くなると予想しており、汚水処理費用分を繰入れしなければならない状況になると考えている。また、例月出納検査のときに代表監査委員から、この先の運営を見据えた料金の改定の件について指摘があった。現在考えている料金改定案で改定を行った場合、改定後 10 年程度は使用料を上げなくても運営ができると見込んでいる。その後は、使用料収入の動向に注視しながら 5 年ごとの単価の見直しも必要になると予想している。今後の町からの繰入金については減少傾向となる見通しのため、次回の経営戦略等はそれらを踏まえた計画とした。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で認定とした。